

- 問1 中国文明において、高度な技術で製作された祭祀や礼器などに用いられた金属器を何という？
- 問2 旧石器時代の遺跡として重要な岩宿遺跡がある県はどこ？
- 問3 エジプト文明で、ナイル川の増水時期を予測するために発達した天文学に基づき作成された暦を何という？
- 問4 秦の始皇帝が築き始め、その後、漢の時代にも整備された北方の騎馬民族を防ぐための巨大な城壁を何という？
- 問5 黄河流域で生まれた甲骨文字をルーツとして、現在も使われている文字を何という？
- 問6 儒教が日本へ仏教とともに伝わったとされる時期は何世紀頃？
- 問7 チグリス川とユーフラテス川の流域で発達した、世界最古といわれる文明を何という？
- 問8 7世紀、中大兄皇子らが中心となって行われた改革の際に採用された、日本で最初の元号を何という？
- 問9 殷で使われていた甲骨文字が原型になったとされる、現在の中国などで使われている文字体系を何という？
- 問10 古代のインダス文明において、都市の衛生環境を整えるために整備された施設を何という？
- 問11 紀元前2500年頃に栄えた文明が誕生した、アジアの川の名前を何という？
- 問12 日本の歴史において、大陸から青銅器などの金属器が伝わり、祭りの道具として使われるようになった時代を何という？
- 問13 中国文明が発展した、中国北部を流れる川の名前を何という？
- 問14 石を打ち砕いて作られた打製石器を用いた時代から、その後日本で使われるようになった土器を何という？
- 問15 古代アテネで、市民全員が参加して国政の重要事項を決定した会議を何という？
- 問16 エルサレムの奪還を掲げて行われ、東西の文化や経済の交流を促進した遠征隊を何という？
- 問17 乾燥した草原地帯で、家畜を連れて水や草を求めて移動する生活をする人々を何という？
- 問18 アフリカ北東部のナイル川流域で、川の定期的な氾濫を利用して発展した古代文明を何という？
- 問19 漢の時代に中国と西アジアや地中海地域を結び、東西の文化交流を促進した交易路を何という？
- 問20 中国の万里の長城は、北方のどのような人々の侵入を防ぐために築かれたか？
- 問21 メソポタミア文明で粘土板に刻まれて記録や取引に使われた文字を何という？

答え合わせ・解説

問1	答え 青銅器	青銅器は、銅と錫の合金で作られた器です。武器や農具のほか、神をまつる祭祀や、一族の権威を示す礼器として作られました。特に殷の時代のものが有名で、複雑な文様が施されているのが特徴です。
問2	答え 群馬県	1946年、現在の群馬県みどり市付近で、偶然にも地層から打製石器が発見されました。これにより、日本列島の旧石器文化が学問的に認められるきっかけとなりました。この地は、日本の人類の起源を探る歴史の出発点として位置付けられています。
問3	答え 太陽暦	シリウス星の観測や天体の動きを研究し、1年を365日とする太陽暦が作られました。これにより農耕のスケジュールを立てやすくなり、国家の運営も安定しました。
問4	答え 万里の長城	万里の長城は、農耕社会である中国を守るために築かれた巨大な防衛線です。秦の始皇帝が各地の城壁をつなぎ合わせて築き始め、漢の時代には西域への交易路を守る役割も兼ねて、さらに広範囲に整備が続けられました。
問5	答え 漢字	漢字は、意味を表す性質（表意文字）を持つ文字として、長い年月をかけて形状が簡略化され、統一されていきました。秦による中国統一で文字が整理されたことで、広い地域での意思疎通が可能になりました。
問6	答え 6世紀	百済からの使者が仏教の経典や仏像を伝えた際、同時に中国の書物である儒教の経典なども持ち込まれたと考えられています。
問7	答え メソポタミア文明	メソポタミア文明は、シュメール人などによって築かれた世界最古の文明の一つです。灌漑農業を行い、神殿を中心に都市が発展しました。60進法や太陰暦などの高度な知識が生まれ、のちの文明に多大な影響を与えました。
問8	答え 大化	645年の大化の改新により「大化」という元号が定められました。これは中国の制度を模倣し、天皇の権威を象徴するために導入された新しい試みです。中央集権的な国家体制を築く「公地公民」や「班田収授の法」といった施策がこの改革の大きな柱となりました。
問9	答え 漢字	殷の時代に使われた「甲骨文字」は、後の時代に書写しやすい形へと変化しました。これが中国大陸で発展し、「漢字」として定着しました。漢字は形や音だけでなく、意味も伝えることができる優れた文字体系であり、東アジア全域に広まりました。
問10	答え 下水道	都市には住宅から汚水を流すためのレンガ造りの下水道が完備されていました。これは紀元前の文明としては極めて珍しく、当時の人々の衛生意識の高さと優れた土木建築技術を示しています。
問11	答え インダス川	インダス川はヒマラヤ山脈を水源とし、インド亜大陸を流れる大河です。この流域では紀元前2500年頃からインダス文明が興りました。レンガ造りの計画的な都市が建設され、排水設備が整った整然とした生活空間が作られたことが発掘調査で判明しています。
問12	答え 弥生時代	弥生時代には、稲作による集団での農耕作業が社会の基盤となりました。この時期に大陸から伝来した青銅器は、実用品というよりも祭りや儀式で用いる宝器として重要視され、銅鐸などが製作されました。また、武器として鉄器も伝わり、収穫物を巡る争いから集落を守るための環濠集落なども作られました。
問13	答え 黄河	黄河は、その名のとおり黄色い土（黄土）を運び、川の下流に広大な平野を形成します。この土地は作物を育てるのに非常に適しており、紀元前から多くの人々が集まって定住しました。これが中国文明の始まりとなり、農耕社会が形成されました。
問14	答え 縄文土器	縄文土器は、縄目の模様（縄文）が特徴で、植物の採集や狩猟、漁労を中心とした生活の中で用いられました。分厚くて丈夫なのが特徴で、食料を煮たり蓄えたりするために使われました。
問15	答え 民会	アテネの成人男性市民であれば誰でも参加することができ、法律の制定や戦争の決定、役人の選出など重要な国家運営を議論しました。この場所での決定こそが国の意志となる直接民主政ととられていたのです。
問16	答え 十字軍	十字軍は、ローマ教皇の呼びかけに応じて組織された武装勢力です。複数回にわたり遠征が行われましたが、本来の目的である聖地の奪還は長続きしませんでした。しかし、この遠征を通じて、進んだイスラムの文化や経済がヨーロッパに流入しました。
問17	答え 遊牧民	遊牧民は馬や羊などの家畜を飼育し、乳や肉を食料として、また毛皮を衣服として利用し、自然環境に適応した生活を送りました。
問18	答え エジプト文明	エジプト文明は強力な王（ファラオ）を中心とした中央集権的な国家体制で、太陽暦や象形文字など独自の文化が発達しました。また、巨大なピラミッドや神殿などの壮大な建造物を残したことで有名です。
問19	答え シルクロード	シルクロードは、中国の絹を西方の国々へ運ぶために利用された広大な交易路の総称です。単に品物を交換するだけでなく、仏教やイスラム教などの宗教、芸術、技術などがこの道を通じて各地へ伝播しました。
問20	答え 遊牧民族	遊牧民族は騎馬戦術に長けており、中国の農耕地帯へしばしば侵入しました。これを防ぐために、中国の歴代王朝は長大な防衛壁である万里の長城を建設しました。
問21	答え くさび形文字	湿った粘土板に、切り出した葦の先を押し当てて記すため、線がくさびの形になるのが特徴です。当初はものの形を模した絵文字でしたが、次第に抽象的な記号へと変化し、複雑な契約や王の記録を書き記すために活用されました。